

学校だより 校訓「創造」「感動」「鍛錬」

垂水市立垂水中央中学校

令和5年度 第7号 (11月20日発行) 校長 亀山 浩一

一生忘れない青春の OneScene 文化祭



例年、文化会館で行っている文化祭を、今年は合唱コンクールと切り離して、展示やステージ発表を10月27日(金)に本校の体育館で行いました。学校で展示を行うことで、展示物を文化会館に運ぶ時間や労力が必要なくなり、仕上がった順に廊下や階段等に展示することができました。当日は、1・2校時を使って展示見学や体育館の会場づくり、3校時からステージ発表を行いました。1年生は総合的な学習の時間に調べた「垂水の食、自然、観光」等についてパワーポイントを使ってプレゼンテーションを行いました。発表を聞きながら、多くの新しい発見がありました。各学年代表の弁論は、堂々としていて立派に自分の主張を

発表できていました。2年生の平和劇では、日本の将来を思って戦死した人達の思いが詰まった考えさせる内容でした。ESSの英語落語と朗読は、題材の面白さにクスッと笑わせられたり、発音の良さに心打たれたりしました。最後の3年生の劇では、自分の悩みを取り除く特効薬(サプリ)は無い、自分らしく生きること、自分の夢に向かって生きingことを、家族や友人の力も借りながら乗り越えていこうとする、中学校3年生の今の気持ちを表した内容で、とても共感できる作品でした。

笑顔と感動の音楽祭

11月11日(土)垂水市文化会館で音楽祭を行いました。生徒会による迫力ある和太鼓でスタートしました。合唱コンクールに向けての練習は、文化祭を終えて2週間ほどありましたが、インフルエンザが流行して、1週間はほとんど練習できませんでした。しかし、どのクラスも美しい歌声を響かそうとリズムやテンポ、音程に気を配りながら、また音量の強弱や姿勢、表情にも気を付けながら、この日のために練習を積み重ね、立派な合唱に仕上げられました。また、指揮や伴奏を担当した生徒は、重圧に耐えながら何か月も努力してきたらと思う。最後は吹奏楽部のコンサートで締めくくり、充実した文化の秋を過ごすことができました。



3年の生徒会役員による和太鼓演奏



グランプリの2年2組

新生徒会スタート

11月16日(木)3・4校時に体育館で生徒総会を行いました。前半は第14期生徒会が中心となり、前期の活動反省と報告、生徒心得の「中学生らしさ」や「頭髪」について、どういうルールを作っていくかなど、各学級で話し合われたことや意見を総務が発表しました。今後は、生徒全員にとって公平なのか、不利益はないかなど更に話し合いを深めていくこととなります。後半は、第15期生徒会役員の紹介と任命賞授与を行いました。新生徒会長は2年野間杏奈さん、副会長は2年山本悠生さんと1年岩元優奈さん、書記は2年寺田優里愛さんです。新生徒会長の野間杏奈さんが代表で決意の言葉を述べました。その後、各専門部のスローガンや活動方針、計画が紹介されました。本部のスローガンは「colorful～思いをカタチに～」です。生徒会の自治的な活動に期待したいと思います。

日	曜	12月の主な行事
5	火	全校朝会
9	土	長距離走大会(予備日11日)
14	木	専門部代議員会
15	金	垂水中央中学校入学説明会
19	火	命の出前授業、学校保健委員会
22	金	2学期終業式

表彰

第60回記念南日本硬筆展 鹿児島県中学校国語部会賞 2年 瀬脇 莉乃
 第16回ふるさと俳句コンクール
 教育長特選 3年 岩切 瑠音 「救われる ハーフタイムの 氷水」
 特選 3年 迫田 杏美 「ラムネびん 海底思わず エメラルド」
 第14回合唱コンクール
 グランプリ 2年2組 優秀賞 1年1組 3年3組
 最優秀指揮者賞 1年 隈元 喜心 2年 村下 綾乃 3年 平野 天慎
 最優秀伴奏者賞 1年 岩元 彩葉 2年 山本 悠生 3年 前田 桃嘉

